



IWATE BANK NEWS LETTER



平成 27 年 7 月 8 日

株式会社岩手銀行

滝沢市におけるメガソーラー事業向けプロジェクトファイナンスの組成について ～東北主要地銀 6 行によるシンジケートローンを担当が主導～

株式会社岩手銀行（頭取 田口 幸雄）は、岩手県滝沢市で実施される県内最大規模の太陽光発電（メガソーラー）事業向けプロジェクトファイナンスとして、担当がアレンジャーとなりシンジケートローンを組成し初回の融資実行を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本シンジケートローンは、担当、青森銀行、秋田銀行、七十七銀行、山形銀行及び東邦銀行でシンジケート団を構成しておりますが、東北主要地銀 6 行のみでプロジェクトファイナンスを組成した事例は本案件が初となります。

担当は、今後も再生可能エネルギーの普及や活用に向けた取組みを積極的に支援し、地域経済の活性化に貢献してまいります。

記

1. 事業概要

- (1) 事業主体 : 合同会社バイテック・漁火館滝沢市メガソーラー
※本メガソーラー事業の実施のみを目的として設立された特別目的会社
- (2) スポンサー : 株式会社バイテック（代表取締役会長兼社長 今野 邦廣） 外
- (3) 事業用地 : 岩手県滝沢市後 外
- (4) 発電規模 : 約 2.1 MW（直流ベース）
- (5) 年間発電量 : 約 2,180 万 kWh/年（一般家庭約 6,100 世帯分相当）
- (6) 総事業費 : 約 7.7 億円
- (7) 売電開始予定 : 平成 27 年 12 月下旬頃を予定

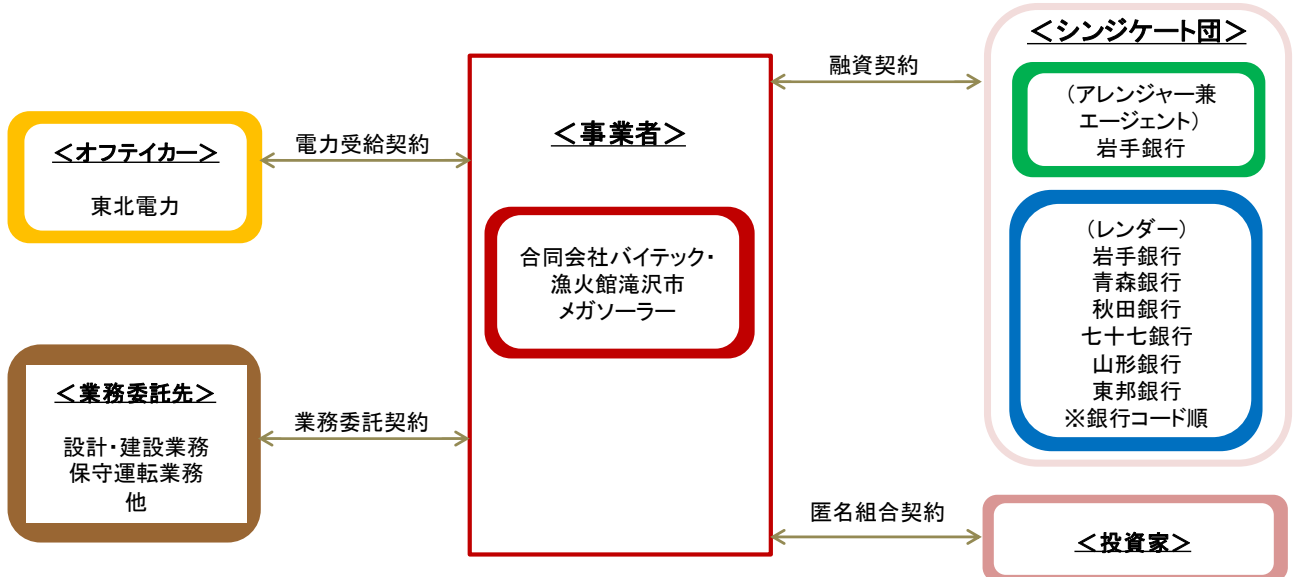
2. シンジケートローン概要

- (1) 組成金額 : 約 6.8 億円
- (2) アレンジャー : 岩手銀行（エージェント兼務）
- (3) 参加金融機関 : 岩手銀行、青森銀行、秋田銀行、七十七銀行、山形銀行及び東邦銀行
- (4) 契約締結日 : 平成 27 年 6 月 12 日
- (5) 初回融資実行日 : 平成 27 年 6 月 29 日

岩手銀行



3. 事業スキーム概略



4. 当行の再生可能エネルギー向け融資の実績について

- (1) 当行は再生可能エネルギーの導入及び普及に向けて積極的に支援を行っており、平成24年7月に固定価格買取制度が実施されて以降、再生可能エネルギーに関連する融資契約の総額は約334億円、このうち融資実行額は約215億円の実績となっております。
- (2) エネルギーの種別では太陽光が中心となっておりますが、それ以外では風力、木質バイオマス及び鶏糞バイオマスなど幅広く事業化の支援を行っております。
- (3) また、当行はこれまでも再生可能エネルギー事業向けのプロジェクトファイナンスに対してレンダーとして積極的に参加してきたほか、共同アレンジャーやコ・アレンジャーとしての参加実績もありますが、単独のアレンジャーとして組成した実績は本案件が初となります。

- プロジェクトファイナンスとは、特定の事業に対する融資であって、その融資の返済原資が当該事業から生み出される収益金に限定される融資手法です。
- シンジケートローンとは、お客様の資金調達ニーズに対し複数の金融機関が協調してシンジケート団を構成し、一つの融資契約書に基づき同一条件で融資を行う資金調達手法です。
- アレンジャーは、シンジケート団を取りまとめる主幹事として融資条件の検討、参加金融機関の招聘、契約書の作成等の役割を担い、お客様とシンジケート団の間の調整を行います。
- エージェントは、シンジケートローン期間中の事務代行として、融資の元利金の受け渡しや契約の管理等を行います。通常、アレンジャーに就任した金融機関がエージェントに就任することが一般的です。





IWATE BANK NEWS LETTER



信頼の、さらにその先へ。

《ご参考》

【現在の発電所の様子】



※平成 27 年 6 月末現在でプロジェクト全体の進捗率は約 70%となっております。

岩手銀行